

女子中高生のための 先端科学セミナー

科学は日々、進歩しています。お茶の水女子大学理系女性教育開発共同機構は、女子中高生の皆さまに科学の最先端を体験していただくセミナーを開催します。

私たちの周りで、「ゲノム」という言葉をよく耳にするようになりました。皆さんは、この「ゲノム」の意味を正しく理解しているでしょうか？「ゲノム」を理解することは、健康と医療につながります。今回の先端科学セミナーでは、お茶の水女子大学の卒業生でゲノム医科学をご専門とされ、たくさんのゲノムに関する本を執筆されている水島一菅野純子博士をお迎えして、「ゲノム」から健康と医療へのつながりについてお話していただきます。たとえば、「がん」という病気も「ゲノム」に関係しています。今まで新聞を読んで、難しいと思っていた「ゲノム」に関する科学記事も、このセミナーを聞いていただくことで、スッキリと理解することができるはずです。女子中高生だけでなく、一般の方のご参加も歓迎します。

第 4 回

「ゲノムとは何かーがんゲノム医療の最前線」

講師：水島一菅野純子（工学院大学先進工学部・特任教授，東京大学非常勤講師）

【講師の先生より】ゲノム医学は、がんの治療法をはじめ、医療を激変させました。あまり知られていないことですが、10年前と比べ、がんは、一部のものを除き、各段に良く治るようになりました。これは、ゲノム医療が進歩したからと言っても過言ではありません。それでは、ゲノムとは何でしょうか。セミナーでは、まず「ゲノムとは何か、DNA、遺伝子とどう違うのか」ということから始め、「がんは遺伝子が増加することで発症する病気であることを」を解説します。そして、ゲノム医学がいかに私たちの生活に深く関わっているかを知って頂き、健康な生活を送り、適切な医療を受けるためにどうしたら良いか、をご説明します。ゲノムについての知識は、すべての病気や障がいをも正しく理解し、これと向き合うためにも欠かせません。また、ゲノム医学は、私達が誰一人として同じではない、かけがえのない存在であることを示しました。このことについても、このセミナーを通して知って頂きたいと思います。

（参考図書：水島一菅野純子著「マンガでわかるゲノム医学ーゲノムって何？を知って健康と医療に役立てる！」羊土社）



日時：2019年2月10日（日）14時～15時15分（講演・質疑応答）
会場：お茶の水女子大学 共通講義棟2号館 102室
対象：女子中学生・高校生・大学生・大学院生・一般
主催：お茶の水女子大学 理系女性教育開発共同機構

参加費
無料

申込み・問い合わせ先

申込フォーム <https://crdeg.cf.ocha.ac.jp/ocha2/Plone/stem/4thsentan>
から、またはE-mail、FAXで『第4回先端科学セミナー参加希望』
と書き、氏名（学校名/学年/連絡先）を明記の上
2/6（水）までにお申し込みください。

お茶の水女子大学 理系女性教育開発共同機構

E-mail：ocha-cos-office@cc.ocha.ac.jp TEL：03-5978-5825 FAX：03-5978-2650

要申込
定員100名